２０２３年度事業報告

　(令和５年１月１日～令和５年１２月３１日)

１．事業実施の方針

**子どもの心に寄り添い心を受けとめ生きる力を支援する活動の充実と発展を図る。**

1. 電話とチャットで子どもの声を受けとめる。
2. 受け手と支え手の資質の向上とモチベーションの維持を図るために定期的な研修を必修とする。
3. 全国のチャイルドラインと協力体制をとり情報を共有し運営や研修に生かす。
4. オンライン養成講座を開催し受け手を養成する。

**子どもの権利条約に保障された子どもたちを支える社会環境をつくるために地域社会に提言活動を行う。**

1. チャイルドライン支援センターに協力し全国のチャイルドラインとともに全国的な規模で受けとめた子どもたちの声を社会に発信していく。
2. 広報誌や実施報告書を発行し広報普及に力を入れる。
3. 公開講座を開催するなど、広く一般の方に「子どもの現状」の理解を広める。

２．事業の実施に関する事項

|  |  |  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- | --- | --- |
| 事　業　名 | 事　業　内　容 | 実　施  日　時 | 実　施  場　所 | 従事者の人　数 | 受益対象  者の範囲  及び人数 | 支出額  (千円) |
| 1.子どもの声を聴く事業 | ①子どものための相談の実施 | 〇電話相談の開設日  　毎週月曜日・金曜日・第2日曜日・第3土曜日　16時から21時  〇ネット電話の開設日　　8/21開始　　毎週月曜日16時～18時30分  ※8/24  〇オンラインチャットの開設日  1月2月・・第1第2第3木曜日　　　　　　　16時～21時  3月・・毎週木曜日　　　　6時～21時　4月5月6月7月・・毎週水曜日・第2金曜日　　16時～21時  ※4/8(土)後半　　4/21(金) 前半  ※キャンペーン参加  7/29(土)後半・８/27(日)　8/29(火)  8月～・・毎週水曜日　16時～21時 | 県内一ヵ所 | 延べ  789人  延べ  278人 | 6歳～18歳  1,416件  1,039件 | 839 |
| ②研修事業の開催 | 1. 「学校カウンセラーの立場から」   小堀　潤子　1/29(金) | 総合コミセン | 26人 |  | 10 |
| 1. 「オンライン逐語」補講   　　　　　2/11(土) | 総合コミセン | 9人 |  | 10 |
| 1. 「アクティブリスニング①」   栃木さおり　3/5(日) | 総合コミセン | 22人 |  | 10 |
| 1. 「アクティブリスニング②」   栃木さおり　　4/2(日) | 総合コミセン | 24人 |  | 10 |
| 1. 「逐語研修」   栃木さおり　　5/20(土) | 総合コミセン | 20人 |  | 10 |
| 1. 養「子どもの声を聴く」   土屋佳子　5/28(日) | とちぎ青少年センター | 27人 |  | 20 |
| 1. 養「電話相談の基本姿勢」   杉山雅宏　　6/11(日) | とちぎ青少年センター | 25人 |  | 40 |
| 1. 養「思春期の性」   栃木さおり　7/9(日) | とちぎ青少年センター | 18人 |  | 10 |
| 1. 養「実践ワーク①」   福本佳之　　7/9(日) | とちぎ青少年センター | 19人 |  | 10 |
|  | 1. 養「発達障害への理解」   高浜浩二　8/5(日) | とちぎ青少年センター | 26人 |  | 40 |
| 1. 養「実践ワーク②」   研修部　8/5(日) | とちぎ青少年センター | 12人 |  | 10 |
| 1. 養「傾聴の基礎」   下牧千佳乃　9/10(日) | とちぎ青少年センター | 19人 |  | 40 |
| 1. 養「性の多様性と人権」   艮香織　9/10(日) | とちぎ青少年センター | 21人 |  | 40 |
| 1. 「逐語研修」   栃木さおり　10/14(土) | 総合コミセン | 18人 |  | 10 |
| 1. 「アクティブリスニング」   研修部　11/19(日) | 総合コミセン | 17人 |  | 10 |
| 1. 「オンライン逐語」   研修部　12/3(日)　12/7(木) | とちぎ青少年センター | 23人 |  | 10 |
| ③支え手研修の開催 | 1. 「支援センターの支え手研修から」   福本佳之　4/23(日) | 総合コミセン | 9人 |  | 10 |
| 1. 「緊急対応・情報交換」   福本佳之　10/14(土) | 総合コミセン | 8人 |  | 10 |
| 1. エリア研修 | 1. 「子どもに関する社会問題の調査から」　荻上チキ   1/21(㈯)　2/5(日)　2/8(㈬) | Zoom  とちぎ青少年センター | 47人 |  | 50 |
| ⑤子どもたちに配布するカード・ポスターの作成と広報 | 年間20万枚のカード(県内全域の小学校・中学校・高等学校)  ポスター1,000枚の配布 |  | 21人 | 約20万人 | 300 |
| 2.地域社会への啓発事業 | 1. 公開講座 | 「子どもの声を聴く」  土屋佳子　　5/28(日) | とちぎ青少年センター | 74人 |  | 120 |
| ②広報のためにイベント等に参加 | 4/30(日)「フェスタMyうつのみや」  8/5 6「宮まつり警備」  11/12日)「ふれあいフェス」  10/29日)「虐待防止県民のつどい」  12/17(日)「サンタdeランクリーン」 | 城址公園  とちぎ青少年ｾﾝﾀｰ  オリオンスクェア | 延べ50人 | 多数 | 80 |
| ③広報誌や実施報告書の作成と配布 | 「報告書」1,000冊　6月  「広報誌」1,500冊×2回　1月　　7月 |  | 26人 | 地域住民 | 289 |